

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成 27 年 6 月 25 日 (2015.6.25)

【公表番号】特表 2014-500659 (P2014-500659A)
 【公表日】平成 26 年 1 月 9 日 (2014.1.9)
 【年通号数】公開・登録公報 2014-001
 【出願番号】特願 2013-537765 (P2013-537765)
 【国際特許分類】

H 0 4 M 1/00 (2006.01)

【 F I 】

H 0 4 M 1/00 K

【誤訳訂正書】
 【提出日】平成 27 年 4 月 27 日 (2015.4.27)
 【誤訳訂正 1】
 【訂正対象書類名】明細書
 【訂正対象項目名】0 0 1 5
 【訂正方法】変更
 【訂正の内容】
 【 0 0 1 5 】

筐体 2 0 1 は、固定の機械的支持 2 1 0 に結合され、それは、図 2 中に中空チューブとして示されている。チューブ 2 1 0 は、縦座標軸 2 5 0（ここでは「第 1 軸」とも呼ばれる）に沿って中空（hollow）である。N 極（N）および S 極（S）を有する磁気要素 2 2 0 は、チューブ 2 1 0 の内側に存在し得る。典型的な実施形態では、チューブ 2 1 0 の内側は真空を含み得、また、磁気要素 2 2 0 は軸 2 5 0 に沿って移動するように強いられ得る。図 2 では、変数 x は、軸 2 5 0 に沿ったチューブ 2 1 0 の中心に関連する磁気要素 2 2 0 の中心の正味の（net）横変位を説明し、チューブ 2 1 0 の中心は $x = 0$ に対応している。縦座標軸は本開示の範囲を限定するように意味するわけではなく、説明目的のためだけに示されている、ことを当業者であれば十分理解するだろう。例えば、代わりの典型的な実施形態では、縦座標軸の中心はチューブ 2 1 0 上の任意の点を参照し得る。

【誤訳訂正 2】
 【訂正対象書類名】明細書
 【訂正対象項目名】0 0 4 0
 【訂正方法】変更
 【訂正の内容】
 【 0 0 4 0 】

ブロック 6 2 0 A において、方法は、少なくとも 1 個のコイル中で電流を生成しないとき、少なくとも 1 個のコイルからエネルギーを収穫することを含む。